

北杜市立病院経営強化プランに基づく行動計画

持続可能な地域医療提供体制を確保するために経営強化を推進する方針が総務省から示されたことを踏まえ、北杜市立 2 病院の担うべき役割・機能の方向性を改めて整理・明確化し、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、北杜市立病院経営強化プランを策定した。

この度経営強化プランにおいて定めた K P I（数値目標）、目標達成に向けた取組事項の実効性を高めるため行動計画を策定する。

1 計画期間

令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日

2 課題

入院・外来の患者数の減少や医業費用の増加により、医業収支が悪化している。患者数の減少要因として開業医から患者の紹介先として選ばれない病院になりつつあることから、周辺施設との連携が課題である。

また、医師等の医療人材不足などにより、救急患者の半数以上が市外の病院に流出している状況が考えられる。

3 目標

市民が住み慣れた地域で適切な医療を持続的に提供できる体制を構築するためには、経営の効率化は最優先事項である。北杜市立 2 病院は、限られた医療資源を最大限活用し、適正な救急医療の提供を行うとともに、病院や診療所、介護施設等の関係機関と連携し、2 病院が北杜市におけるハブ機能を有する病院となるように努める。

4 対策

北杜市、病院において行動計画を実行するとともに進捗管理、評価を行う。

なお、経営強化プランに定める K P I、取組事項の達成状況等を考慮し、行動計画の改善を行う。

また、行動計画の達成状況は、北杜市立病院経営強化プラン策定委員会において報告を行う。

【取組事項】

●市及び2病院全体としての取り組み

区分		項目	経営強化策
1. 収益増加に向けた取組	(1) 患者数増加策	ア. 救急応需の適正化	
		(ア) 救急車の適正利用、適切な時間外受診の啓発 (イ) 山梨県実施の山梨県救急安心センター(＃7119)の周知	
2. 運用改善に向けた取組			(ア) 北杜市立2病院の経営指標モニタリング、定期協議の開催等

●塩川病院での取り組み

区分		項目	経営強化策
1. 収益増加に向けた取組	(1) 患者数増加策	ア. 開業医・介護施設からの紹介患者の受入	(ア) 医師による地域の会合や研修会等への積極的な参加により顔の見える関係を構築 (イ) 運搬室による前方運搬の強化(院外への継続した情報発信等)
		イ. 救急応需の適正化	(ア) 「時間帯」及び「ルール別」による受入態勢のメリハリ付けと見直し(日中の緊急紹介受診、日中の救急車受入の順に適正な応需に向けた体制作りを推進していく)
	(2) 患者単価改善策	ア. 病床機能転換による経営強化	(ア) 回復期機能の保有。具体的には地域包括ケア病床/病床への機能転換を推進
		イ. 各種加算の算定	(ア) 救急医療管理加算2
		ウ. 医療の質の向上に関する標準化	(イ) 運搬室の機能強化を通じた加算(入退院支援加算2、患者サポート体制加算、介護支援等連携指導料等) (ア) 入院判断の統一基準設定等
2. 費用削減に向けた取組			(ア) 材料費の削減(同種同効品の絞り込み・甲陽病院との医療材料の共同購買等) (イ) 経費の削減(委託内容の見直し、照明のLED化、光熱水費等)
3. 運営改善に向けた取組			(ア) 看護業務の整理(不要な業務、実施方法の変更、業務のシフトシェア) (イ) 職員への経営意識の醸成(院内での経営情報の公開、運用改善グループの組成等)
4. 接遇改善に向けた取組			(ウ) 面病院間での医療機器の共同利用 (ア) 職員に対する接遇研修
			(イ) 院外とのコミュニケーション窓口の設置・担当者及び対応基準の明確化(開業医からの紹介受診や患者からの受診相談等)

●甲陽病院での取り組み

区分		項目	経営強化策
1. 収益増加に向けた取組	(1) 患者数増加策	ア. 開業医・介護施設からの紹介患者の受入	(ア) 医師による地域の会合や研修会等への積極的な参加により顔の見える関係を構築 (イ) 運搬室による体制強化(MSWの人員確保等)を通じた前方運搬の強化(院外への継続した情報発信等)
		イ. 救急応需の適正化	(ア) 「時間帯」及び「ルール別」による受入態勢のメリハリ付けと見直し(日中の緊急紹介受診、日中・夜間の救急車受入、夜間のウォークイン患者の順に適正な応需に向けた体制作りを推進していく)
	(2) 患者単価改善策	ア. 各種加算の算定	(ア) 運搬室の機能強化に関する加算(例：入退院支援加算2、患者サポート体制加算、介護支援等連携指導料等) (イ) その他の強化可能な加算(例：退院時リハビリテーション指導料、褥瘡対策加算、認知症ケア加算、せん妄ハリスク加算等)
		イ. 医療の質の向上に関する標準化	(ア) 入院時オーダーセット(検査や看護指示等)の内容の定期的な見直し (ア) 塩川病院との医療材料の共同購買
2. 費用削減に向けた取組			(イ) 業務改善に伴う残業代の圧縮 (ウ) 経費の削減(委託内容の見直し、照明のLED化、光熱水費等)
3. 運営改善に向けた取組			(ア) 職員への経営意識の醸成(院内での経営情報の公開、運用改善グループの活動促進等) (イ) タスクフットシェア及び人材確保に向けた取組
4. 接遇改善に向けた取組			(ウ) 面病院間での医療機器の共同利用 (ア) 職員に対する接遇研修
			(イ) 院外とのコミュニケーション窓口の設置・担当者及び対応基準の明確化(開業医からの紹介受診や患者からの受診相談等)

●市及び2病院全体としての取り組み

		実施責任者 (とりまごめ役)	担当部署 (実行役)	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和6年度		
				前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	達成度	達成度	
1. 収益増加に向けた取組				北本市立第二病院経営指標モニタリング、定期協議の開催等														
(1)患者数増加策																		
ア 救急応需の適正化																		
(ア)救急車の適正利用、適切な時間外受診の啓発																		
広報等による周知				健康増進課	市立病院担当													
(イ)山梨県美施の山梨県救急安心センター（＃7119）の周知																		
広報等による周知				健康増進課	市立病院担当													
2. 運用改善に向けた取組																		
(ア)北本市立2病院の経営指標モニタリング、定期協議の開催等																		
活動状況のモニタリングの実施				健康増進課	プロジェクトチーム													
2病院との達成状況確認・改善策の会議開催				健康増進課	プロジェクトチーム													

★達成度の記入方法

令和6年度行動計画目標に対して、現在までの達成度を記入する。

A 十分に達成できた

B 概ね達成できた

C 達成に向けて実施中

D 準備ができ改善策

E 実施していない

●塩川病院での取り組み

令和6年度行動計画															担当部署 (実行役)		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和6年度 達成度		
																	前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期		
1. 収益増加に向けた取組	(1)患者数増加策																										
	ア. 開業医・介護施設からの紹介患者の受入																										
	(ア)医師による地域の会合や研修会等への積極的な参加により顕の見える関係を構築																										
	塩川病院医師の、北杜市（韮崎市）における会合への参加状況を確認																	副院長	総務課								
	北杜市（韮崎市）における医師の会合実施状況（名称・頻度・参加者）の把握																	副院長	総務課								
	北巨摩医師会会長（吉田医師）との打ち合わせ																	副院長	院長								
	（必要に応じ）塩川病院の医師会への参画のあり方について北巨摩医師会長と合意																	副院長	院長								
	北巨摩医師会 事務局との接触・合意																	副院長	総務課長								
	会合への出席																	副院長	院長・総務課・健康増進課								
	次回会合への参加の内話取得																	副院長	院長								
	北巨摩医師会 事務局との調整（日程・持ち時間・内容等）																	副院長	総務課								
	発表・講演内容の検討・資料作成																	副院長	医局								
	発表・講演の実施																	副院長	院長・医局								
	継続的に地域の会合や研修会等に参加するための仕組みづくりの検討・構築																	副院長	総務課								
	(イ)連携室による前方連携の強化（院外への継続した情報発信等）																	管理局長	医事課・外来看護科								
	現状で院内で実施している前方連携の取組を電子カルテシステム等も活用し把握																	管理局長	医事課・地域連携室								
	紹介受けに関する塩川病院の姿勢を言葉にする																	管理局長	医事課・地域連携室								
	明らかに受けられない疾患・症状の例を医師に確認																	管理局長	医事課・地域連携室								
	今後、塩川病院が最初に着手すべき前方連携の具体策検討																	管理局長	医事課								
	発信の具体的な内容・媒体の検討																	管理局長	医事課・地域連携室								
	情報発信検討会議①の開催：発信内容・媒体・期日について大協合意																	管理局長	医局・医事課・地域連携室								
	発信資料の作成																	管理局長	医局・医事課・地域連携室								
	病院幹部会への説明・上記につき承認取得																	管理局長	管理局長・医事課								
	発信の取取り検討																	管理局長	医事課・地域連携室								
	周辺施設アを取り																	管理局長	医事課・地域連携室								
	実行																	管理局長	院長・副院長・医事課・地域連携室								
	継続的な前方連携施策の検討・計画																	管理局長	医事課・地域連携室								
イ. 救急応需の適正化																											
(ア)「時間帯」及び「ルール別」による受入要否のメリアル付けと見直し（日中の緊急紹介受診、日中の緊急車受入の順に適正な応需に向けた体制作りを推進していく）																	管理局長	医事課									
不応需例の収集・整理																	管理局長	医事課									
不応需を判断した部署・理由の特定																	管理局長	医事課									
応需可能と思われる例の抽出																	管理局長	医事課									
抽出例を踏まえた、受入拡大に必要な事項の洗い出し																	管理局長	医事課・外来看護科・健康増進課									
病院幹部との議論・対応策の検討																	管理局長	医事課・健康増進課									
オペレーションフローの修正・周知・運用開始																	管理局長	医事課									
修正フロー運用開始後の課題収集																	管理局長	医事課									
オペレーションフローの再検討着手																	管理局長	医事課									

北杜市立病院事業運営支援センター及び行動計画周知期間

●塩川病院での取り組み

令和6年度行動計画														担当部署 (実行役)		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和6年度	
														実施責任者 (とりまとめ役)		前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	達成度
1. 収益増加に向けた取組																									
(2) 患者単位改善策																									
ア. 病床機能転換による経営強化																									
(ア) 回復期機能の保有、具体的には地域包括ケア病棟・病床への機能転換を推進																									
(R6年度夏頃に検討開始、工程表を別途作成予定)														管理局長		管理局長・医事課									
イ. 医療の質の向上に関する標準化																									
(ア) 救急医療管理加算2																									
医局への点数の概要の説明														医事課リーダー		医事課									
R6.6以降の予定外入院症例の抽出																医事課									
不算定症例のうち、算定可能と思われるものの抽出																医事課									
算定ルールの作成／改正																医事課									
院内周知																医事課									
(イ) 運搬室の機能強化を通じた加算（入退院支援加算2、患者サポート体制加算、介護支援等連携指導料等）																									
令和6年診療報酬改定を踏まえた地域連携関連加算・要件・施設基準の抽出														医事課リーダー		医事課									
年間の加算対象患者数・増収見込みの概算																医事課									
加算取得の障壁の特定																医事課・地域連携室									
加算取得に向け必要な措置に関する議論・決定																医事課									
運搬室の機能強化に関する工程表の作成																医事課・地域連携室									
ウ. 医療の質の向上に関する標準化																									
(ア) 入院判断の統一基準設定等																									
予定入院／予定外入院症例の抽出・入院決定医師との結びつけ														副院長		医事課									
医師ごと入院数の算出																医事課									
院長との協議・基準作成担当医師の指名																医事課									
入院統一基準案の作成																医局									
医師への個別周知または説明会																医事課									
運用開始・開始後の課題収集																医事課									
2. 費用削減に向けた取組																									
(ア) 材料費の削減(同種同効品の絞り込み・甲種病院との医療材料の共同購買等)																									
採用材料一覧・納入実績・使用実績の抽出														総務課長		総務課									
甲種病院側一覧との突き合わせ・同種同効品の絞り込み																医療支援部門・外来看護科									
絞り込み後の市立2病院の年間材料費試算																総務課									
共同購入仲介事業者への相見積もり																総務課									
事業者選定・契約																総務課									
効果判定																総務課									
(イ) 経費の削減(委託内容の見直し、照明のLED化、光熱水費等)																									
経営強化プランにおける年度ごと目標経費を達成するための削減対象項目の特定														総務課長		総務課									
対象項目ごとの担当部署・担当者指定 (光熱水費、給排水、廃棄物、医療機器保守、検査科、臨床工学科、放射線画像科など)																総務課									
項目ごとの見直し計画案作成・総務課への提出																各部署									
計画案の精査																総務課									
担当者会議・計画決定																各部署									
計画実行																総務課									
効果判定														総務課											
次の施策の検討														総務課											

北 社 市 立 病 院 経 営 強 化 プ ラ ン 及 び 行 動 計 画 周 知 期 間

●甲陽病院での取り組み

令和6年度行動計画		担当部署 (実行役)	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			
		実施責任者 (とりまとめ役)	前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	速成度
1. 収益増加に向けた取組	(1) 患者数増加策	ア. 開業医・介護施設からの紹介患者の受入																
		(ア) 医師による地域の会合や研修会等への積極的な参加により顔の見える関係を構築																
		甲陽病院医師の、北杜市(韮崎市)における会合への参加状況確認			庶務担当													
		北杜市(韮崎市)における医師の会合実施状況(名称・頻度・参加者)の把握			庶務担当													
		北巨摩医師会長(吉田医師)との打ち合わせ			庶務担当													
		(必要に応じ)甲陽病院の医師会への参画のあり方について北巨摩医師会長と合意			庶務担当													
		北巨摩医師会 事務局との接触・合意			庶務担当													
		会合への出席			庶務担当													
		次回会合への参加の内訳取得			庶務担当													
		北巨摩医師会事務局との調整(日程・持ち時間等)			庶務担当													
発案・講演内容の検討・資料作成			庶務担当															
発案・講演の実施			庶務担当															
(イ) 連携室による体制強化(MSWの人員確保等)を通じて前方連携の強化(院外への継続した情報発信等)			社会福祉士															
現状で院内で実施している前方連携の取組を把握			医事担当・社会福祉士															
紹介先に対して関する甲陽病院の姿勢を整理にする			医事担当															
明らかに受けられない疾患・症状の例を整理・確認			医事担当・社会福祉士															
今後、甲陽病院が最初に着手すべき前方連携の具体案検討			医事担当・社会福祉士															
前方連携の強化に必要な業務の整理・人員補充の検討・方針決定			医事担当・社会福祉士															
発信の具体的内容・媒体の検討			医事担当															
情報発信後検討会開催の開催・発信内容・媒体・期日について大筋合意			医事担当・社会福祉士															
発信資料の作成			医事担当・社会福祉士															
病院幹部会への期間・上記につき承認取得			医事担当・社会福祉士															
発信の取取り検討			社会福祉士															
周辺施設アネ取り			社会福祉士															
実行			社会福祉士															
継続的な前方連携協賛の検討・計画			社会福祉士															
イ. 救急応需の適正化																		
(ア) 時間外救急及びフルタイムによる受入態勢のメカニズムを整理(巨中の救急協定変更、日中・夜間の救急車受入、夜間のフォローアップ患者の順に適正な配置に向けた体制作りを推進していく)																		
不応需例の収集・整理			管理局長															
不応需を判断した部署・理由の特定			医事担当															
応需可能と思われる例の抽出			医事担当															
抽出例を踏まえた、受入拡大に必要な事項の洗い出し			医事担当・社会福祉士															
病院幹部との協議・対応策の検討			医事担当															
オペレーションフローの修正・周知・運用開始			医事担当															
修正フロー・運用開始後の見直し			医事担当															
オペレーションフローの周知・検討着手			医事担当															

●甲陽病院での取り組み

		令和6年度行動計画		担当部署 (実行役)		令和6年度 前期 中期 後期		令和7年度 前期 中期 後期		令和8年度 前期 中期 後期		令和9年度 前期 中期 後期		令和10年度 前期 中期 後期	
1. 収益増加に向けた取組															
(2) 患者単位改善策															
ア. 各種加算の算定															
(ア) 通病室の機能強化に関する加算(例:入退院支援加算2、患者サポート体制加算、介護支援等連携指導料等)															
令和6年診療報酬改定を踏まえたと地域連携関連通事・要件・施設基準の抽出		医事課リーダー													
年間の加算対象品名数・増収見込みの算定		医事担当													
加算取得の障壁の特定		医事担当													
加算取得に向け必要な措置に関する議論・決定		医事担当・社会福祉士													
通病室の機能強化に関する工程表の作成		医事担当													
(イ) その他の強化可能な加算(例:退院時リハビリテーション指導料、看護対策加算、せん妄ハザルス加算等)															
令和6年診療報酬改定内容の把握		医事課リーダー													
強化できる可能性のある加算項目の、賢化		医事担当													
年間の加算対象患者数・増収見込みの算定		医事担当													
加算取得の障壁の特定		医事担当													
加算取得に向け必要な措置に関する議論・決定		医事担当													
イ. 医療の質の向上に関する標準化															
(ア) 入院時オアガーセット(検査や看護指示等)の内容の定期的な見直し															
院内での検討		副院長													
関係部署へのヒアリング(不要または他職種への負担が大きいオアガーを見つめる)		医事担当													
オアガーセットの変更案決定		医事担当													
運用開始・開始後の課題収集		医事担当													
2. 費用削減に向けた取組															
(ア) 地川病院との医療材料の共同購買等															
採用材料一覧・納入実績・使用実績の抽出		総務課長													
塩川病院側一覧との交合・同種同効品の絞り込み		会計担当													
絞り込み後の市立2病院の年間材料費試算		会計担当													
共同購入仲介事業者への相見積もり		会計担当													
事業者選定・契約		会計担当													
効果判定		会計担当													
(イ) 業務改善に伴う残業代の圧縮															
短勤時間が適正に記録されているかの確認		総務課長													
職員あたり残業時間の長い部署の特定		庶務担当													
対象部署へのヒアリング		庶務担当													
院長・副院長への報告		管理局長													
業務改善指示の下達		院長													
対象部署における業務改善の検討・案作成		所屬長													
業務改善策の決定		庶務担当													
運用開始		所屬長													
残業代モニタリング		庶務担当													
(ウ) 経費の削減(委託内容の見直し、照明のLED化、光熱水費等)															
経営強化プランにおける年度ごと目標経費を達成するための削減対象項目の特定		総務課長													
対象項目ごとの担当部署・担当者指定		会計担当													
(光熱水費、医事費、検体検査・医療機器保守 検査科 など)		所屬長													
項目ごとの見直し計画案作成・総務課への提出		会計担当													
計画案の精査		会計担当													
担当者会議・計画決定		所屬長													
計画実行		会計担当													
効果判定		会計担当													
次の施策の後討		会計担当													

●甲陽病院での取り組み

				令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
				前期	中期	後期	前期	中期	後期	前期	中期	後期	達成度
3. 運営改善に向けた取組													
(ア)職員への経営意識の醸成(院内での経営情報の公開、運用改善グループの活動促進等)													
第1四半期の経営指標および目標達成に必要な取組の発表				管理局長		担当部署 (実行役)							
各部署で実施できる経営改善策の議論				所屬長									
議論結果の取りまとめ・発表				会計担当									
後続の施策の決定・原稿				会計担当									
(イ)タスクシフト/シェア及び人材確保に向けた取組													
不要業務の3類型への分類(R5のPwO廃棄に基づく)				総務課課長		病棟課長							
③に関する病棟内での議論				病棟課長		看護師							
タスクシフト/シェア項目・方針案の決定				病棟課長・医事課		病棟課長・医事課							
関連職種との調整				総務課課長・医事課		総務課課長・医事課							
院長への報告・実行				管理局長		所屬長							
タスクシフト/シェアによる利点と問題点の洗い出し				管理局長		所屬長							
提起された問題点を踏まえた今後の対応検討・決定				管理局長		所屬長							
タスクシフト/シェアを行ってなお不足する職種・人数の概算				管理局長		所屬長							
健康増進課との折衝				管理局長・総務課課長		管理局長・総務課課長							
(ウ)両病院間での医療機器の共同利用													
CT・MRI・透視装置の稼働率調査				総務課長		放射線技師							
技師へのヒアリング						放射線技師							
目標稼働率の設定						放射線技師・医事課							
塩川病院との予約状況の共有手段の検討(Googleカレンダー等)						放射線技師・医事課							
塩川病院との調整						放射線技師・医事課							
運用開始						放射線技師							
稼働率モニタリング・稼働率上昇に向けた施策検討						放射線技師・医事課							
4. 接遇改善に向けた取組													
(ア)職員に対する接遇研修													
患者・家族からの改善要望の整理				総務課長		庶務担当							
各部署内の打ち合わせにおける本件提起・改善に必要な事項の取りまとめ依頼						庶務担当							
各部署内打ち合わせ・要改善事項の案出し				所屬長		所屬長							
改善に必要な研修の構想						庶務担当							
接遇研修の内容・密度・手法などの調整						庶務担当							
研修開始						庶務担当							
(イ)院内とのコミュニケーション窓口の設置・担当者及び対応基準の明確化(開業医からの紹介受診や患者からの受診相談等)													
現在の問い合わせ実務の確認(時間帯・内容別)				管理局長		医事担当							
問い合わせ元に応じた対応窓口の検討						医事担当・社会福祉士							
対応フローの検討・素案作成						医事担当							
患者からの問い合わせへの対応基準の検討・素案作成						看護部・医事担当							
院内会議で対応フロー・基準の決定						医事担当							
断り事例を収集・院長が確認する仕組み作り						医事担当							
関係者への周知						医事担当・健康増進課							

★運営改善の記入方法

令和6年度行動計画目標に対して、現在までの達成度を記入する。

A 十分に達成できた B 概ね達成できた C 達成に向けて実施中 D 準備ができて次第実施 E 実施していない